【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【公表番号】特表2016-521681(P2016-521681A)
【公表日】平成28年7月25日(2016.7.25)
【年通号数】公開・登録公報2016-044
【出願番号】特願2016-513444(P2016-513444)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｎ　25/12　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　29/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　6/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　6/027　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　6/06　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/23　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/24　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/19　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/43　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　11/00　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　15/44　(2006.01)
Ａ０１Ｎ　25/04　(2006.01)
Ａ０１Ｎ　47/44　(2006.01)
Ａ０１Ｐ　1/00　(2006.01)
Ａ０１Ｐ　3/00　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　25/00　(2006.01)
Ａ６１Ｃ　13/00　(2006.01)
Ａ６１Ｃ　13/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｎ　25/12　１０１
Ａ６１Ｌ　29/00　Ｂ
Ａ６１Ｋ　6/02
Ａ６１Ｋ　6/027
Ａ６１Ｋ　6/06
Ａ６１Ｋ　8/23
Ａ６１Ｋ　8/24
Ａ６１Ｋ　8/19
Ａ６１Ｋ　8/43
Ａ６１Ｑ　11/00
Ａ６１Ｌ　15/03
Ａ０１Ｎ　25/04　１０２
Ａ０１Ｎ　47/44
Ａ０１Ｐ　1/00
Ａ０１Ｐ　3/00
Ａ６１Ｍ　25/00
Ａ６１Ｃ　13/00　Ｃ
Ａ６１Ｃ　13/08

【手続補正書】
【提出日】平成29年5月15日(2017.5.15)
【手続補正１】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
クロルヘキシジン塩を含む抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子であって、ここで、前記塩のアニオンが：
トリメタホスファートに始まる環状メタホスファートの同族列、及びピロホスファートに始まるポリホスファートの同族列から選ばれたホスファート、
から選択される、抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子。
【請求項２】
前記塩のアニオンが：
ピロホスファート、トリホスファート、及びヘキサメタホスファートから選択されるか、又は
環状メタホスファートの同族列から選択されるか、
のいずれかである、請求項１に記載の抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子。
【請求項３】
前記塩が、クロルヘキシジンヘキサメタリン酸塩である、請求項１又は２に記載の抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子。
【請求項４】
前記マイクロ粒子又はナノ粒子の少なくとも１つの寸法が、２０～２００ｎｍである、請求項１～３のいずれか１項に記載の抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子。
【請求項５】
請求項１～４のいずれか１項に記載の抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子を含むコロイド懸濁液。
【請求項６】
前記コロイドが、水又は水性溶液中に分散している、請求項５に記載のコロイド懸濁液。
【請求項７】
ゼータ（ζ）電位の絶対値が少なくとも２０ｍＶである、請求項５又は６に記載のコロイド懸濁液。
【請求項８】
請求項１～４のいずれか１項に記載の抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子を含む医療用物品。
【請求項９】
前記物品が、静脈カテーテル、尿道カテーテル、歯科インプラント、マウスガード、義歯、創傷包帯又は医療品の包装である、請求項８に記載の医療用物品。
【請求項１０】
請求項１～４のいずれか１項に記載の抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子を含む複合材料。
【請求項１１】
前記複合材料が、歯科用セメント、塗布剤又はオーラルケア組成物である、請求項１０に記載の複合材料。
【請求項１２】
前記複合材料が、複合材料全体の１重量％～６０重量％の量で抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子を含む、請求項１０又は１１に記載の複合材料。
【請求項１３】
前記複合材料が、グラスアイオノマーセメント（ＧＩＣ）である、請求項１０～１２のいずれか１項に記載の複合材料。

【請求項１４】
抗微生物性マイクロ粒子又はナノ粒子を製造する方法であって、
クロルヘキシジンカチオンを含む水溶液を、以下の：
トリメタホスファートに始まる環状メタホスファートの同族列、及びピロホスファートに始まるポリホスファートの同族列から選ばれたホスファート、
から選択されるアニオンと、１：１００～１００：１の比で反応させて、マイクロ粒子又はナノ粒子のコロイド懸濁液を製造する
ことを含む、方法。